

様式第47号

福祉事業（奨学援護金）申請書

認定番号

地方公務員災害補償基金 静岡県 支部長 殿 下記の奨学援護金の支給を申請します。		申請年月日 年 月 日 申請者の住所 フリガナ 氏 名					
1 関申 ず請 る者 事に 項	<input type="checkbox"/> 傷病補償年金 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>傷病等級</td> <td>第 級</td> </tr> <tr> <td>第 級</td> <td></td> </tr> </table>	傷病等級	第 級	第 級		年金証書の番号 第 号	年金支給開始年月 年 月
	傷病等級	第 級					
	第 級						
<input type="checkbox"/> 障害補償年金 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>障害等級</td> <td>第 級</td> </tr> <tr> <td>第 級</td> <td></td> </tr> </table>	障害等級	第 級	第 級		年金証書の番号 第 号	年金支給開始年月 年 月	
障害等級	第 級						
第 級							
<input type="checkbox"/> 遺族補償年金	年金証書の番号 第 号	年金支給開始年月 年 月					
2 在学 者等 に 関 す る 事 項	氏名						
	生年月日	年 月 日生	年 月 日生				
	住所						
	申請者との続柄						
	学校等の名称						
	学年	第 学年	第 学年				
	学校等の所在地						
	備考						
*3 承認・不承認	<input type="checkbox"/> 承認 <input type="checkbox"/> 不承認	<input type="checkbox"/> 承認 <input type="checkbox"/> 不承認	<input type="checkbox"/> 承認 <input type="checkbox"/> 不承認				
*4 支給開始年月	年 月	年 月	年 月				
*5 支給月額	円	円	円				
6 送金 希望 口座 等	<input type="checkbox"/> 公金受取口座を利用する 個人番号						
	<input type="checkbox"/> 任意の口座を指定する 金融機関名 本支店等名 口座種別 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座 口座番号 口座名義人 氏名（フリガナ）						
	<input type="checkbox"/> その他						
* 受理	所属部局	任命権者	基金支部				
(到達した年月日)	年 月 日	年 月 日	年 月 日				
* 承認	年 月 日	* 通知	年 月 日 * 承認金額 円				

〔注意事項〕

- 申請者は、*印の欄には記入しないこと。また、該当する□にレ印を記入すること。
- 「1 申請者に関する事項」の欄の「年金証書の番号」は、この申請書を年金たる補償の請求書と併せて提出する場合は、記入する必要はないこと。
- 「6 送金希望口座等」の欄は、公金受取口座への送金を希望する場合は、送金先金融機関名等の口座登録情報を記入する必要はないこと。
- この申請書には、次に掲げる書類を添付すること。ただし、この申請書の提出前にすでに支部長に提出されたものと重複するものについては、添付する必要はないこと。
 - 在学者等（小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校の前期課程並びに特別支援学校の小学部及び中学部の在学者をく。）の在学又は在籍を証明する書類
 - 専修学校の在学者にあっては、修業年限を証明することができる書類、公共職業能力開発施設又は職業能力開発総合大学の在学者にあっては、訓練課程の種類及び訓練期間を証明することができる書類、公共職業能力開発施設に準ずる施設において教育訓練等を受ける者にあっては、当該教育訓練等の内容を証明することができる書類（ただし、これらの書類が（1）掲げる書類と兼ねることができる場合は、この限りでない。）
 - 申請者と在学者等とが生計を同じくしていることを認めることのできる書類
 - 在学者等が職員の死亡の当時その収入によって生計を維持していたことを認めることのできる書類
- 新たに在学者等となった者がある場合は、この申請書により申請すること。この場合、「2 在学者等に関する事項」の欄の「考」に、その理由等を記入すること。
- 年月日の記載には元号を用いる。